

あいあいあい I eye 愛

2023年

2 月号



①七郷みつば会 作業後、枝豆を手に
④はさま自然村 田んぼ除草中の休憩

②秋保ゆうきの会 にんじん畑の除草
⑤大郷みどり会 小松菜ハウス水害復旧作業

③小牛田の佐々木さん 梨園の摘果作業
⑥七郷みつば会 ネギ畑の除草

組合員が労働で 産地を支える 自らの食糧と 日本の食を守るために

理事 原子 良恵

私たちの食を考える上で、第一次産業を守っていくことは必要不可欠です。あいコープみやぎでは、農畜水産業の産地との交流を大切に、学びを深め、理解して買い支えるという活動をずっと行ってきました。

昨春秋に行われたWa!わぁ祭りの企画で、東京大学教授の鈴木宣弘先生にご講演いただき、武器を持つことではなく、農畜水産業を守り日本の食を守ることが私たちの暮らしを守るのだと学びました。近年あらゆるものが値上がりし、生産者も消費者も苦しむ中で、防衛予算が増額されるといふ信じられないニュースに触れ、講演の中で鈴木先生がおっしゃったことを噛み締めています。

また、栃木県で有機農業を営んでいる館野廣幸さんをお招きしての学習会では、減反政策に補助金を出すのではなく、有機農業をはじめとする、環境や健康を大切にしている農業に補助金を出すべき、と強く感じたところです。

政治を変え、社会の大きな動きを変えることは簡単ではありません

ん。自分一人の力はちっぽけでもできないと感じてしまうかもしれません。でも、日本の食を守るために、ささやかでもできることはあります。私たち組合員が普段から行っている「買い支える」と。そしてもう一つ、「援農」です。

昨年始まった「産地応援し隊」の取り組みでは、仙台えんのう倶楽部の皆さんとともに、全35回のべ300人が、産地で除草作業や苗の定植などの援農活動を行いました。労働力として組合員が産地を直接支える「援農」の仕組みが必要だと活動されてきた諸先輩方の想いを引き継ぎ、新たな形となったあいコープの産地応援の始まりです。商品を買って支えるだけでなく、生産も組合員が支えるという、あいコープの目指すところに一歩近づきました。

今年はその仲間の輪を広げていく第二歩目の年です。組合員一人ひとりの力を合わせるといふ、生協の原点こそが日本の未来を動かす、そう信じて一歩一歩みんなが進んでいきましょう。

CONTENTS

- | | | | | | |
|----------------|----|---------------------|------|-------------------|----|
| ▶たねと GMO 学習会報告 | …2 | ▶生産者へのありがとう | …4-5 | ▶総代選挙公告 | …7 |
| ▶組合員交流会案内 | …3 | ▶パスちゃんヨーグルトでデザート作ろう | …6 | ▶てづくりっていいね!炊き込みご飯 | …8 |

いのちの源 たねをどうやって守っていくか

たねとGMO学習会「命のたねを未来へつなぐ」

12月7日、OKシードプロジェクト、

食べまみやぎ、あいコープとの共催で学習会を開催。富士山麓有機農家の鈴木一正さんを講師に、たねを守りつなぐことの重要性を学びました。

鈴木さんご自身が取り組んでいらつしやるシードバンク（遺伝的多様性の維持のため植物の種子を保存する種子銀行）では、たねの交換会や自家採取に取り組む農家の体験ツアー、たねまきから大豆を育て味噌汁を作るイベントなど、楽しん

で活動されている様子を伺いました。学校、子ども達に向けた取組みもご紹介いただきました。中でもオーガニック給食への取組みが興味深く、給食を残していた子供もオーガニック野菜の給食は残さない、給食を楽しみに学校にくる子がいるとのこと。きつとオーガニック野菜の美味しさもさることながら、それらが持つエネルギーが子供達に伝わっているのではないのでしょうか。

現在、日本で販売されている野菜のたねは、ほとんどがF1（エフワン＝一代限



モニターに登場した
「たねおじさん」
(講師の鈴木一正さん)



あいコープの
たねを学びたねをつなぐ活動
「たねまきプロジェクト」

理事 八重畑 ゆかり



LPAの会 主催

「はじめの社会保険」

12月20日オンライン開催

ファイナンシャルプランナーCFP®でNPO法人ら・し・さ副理事長の山田静江氏を講師にお迎えして、社会保険の基本を学ぶ学習会を開催し61名の参加がありました。

私たちの人生は良いこと、悪いこと、様々なことが起こります。そこで、将来について準備しておくことが大事になってきます。まずは制度がどういうものかを知り、自分の保障に見合っているかを考える。制度を知らないと余計な保険に入ってしまうたり、または逆に足らなかつたりします。ひと昔前は保険の入り過ぎが多かったようですが、現在は「保険は要らない」という宣伝文句につられ、保障が足りないケースが増えているそうです。

事故相手への損害賠償は、自己破産してでも賠償しなくてはいけないほど損害額も大きく、国や勤務先での保障もほとんではないので、保険で準備しておいた方が良いとのことでした。

この機会にご自身の将来について、どう生きたいか、またどう備えるかを考える機会になったら幸いです。

LPAの会 担当理事

佐藤 美恵



講師の山田静江氏

まとめ

- 自分や家族が加入している制度を確認する
【公的年金】厚生年金 > 国民年金
【医療保険】健康保険・共済 > 国民健康保険
【労働保険】加入 > 非加入
- 制度からの給付内容を知る
【病気やけがのとき】 【働けないとき】
【障害が残ったとき】 【死亡したとき】
- 不足している保障・補償を保険や共済で確保する
- 事故・災害に備える保険には必ず加入する
(財産を守ることにつながる)

組合員交流会で「あい活」しよう！

今年もあいコープの組合員交流会の季節がやってきます。

1月23日から配布された冊子をご覧の上、ご都合のいい日程、会場でご参加ください。定員など詳しくは冊子でご確認を！



① 2/21(火) 10:00~11:30 しおさい地区

「春よ来い 幸せ来い!笑って幸せ ラフターヨガ」

場所:多賀城市山王地区公民館 (託児あり)

参加費:200 円

申込みメ切:2/10(金)

※組合員歴4年以上の組合員が対象です

★笑って、体を動かして、幸せ実感しよう!
鍋布団プリンの試食もあります。



② 2/22(水) 10:00~12:00 青葉 A・B 地区

「趙さんの味でおなじみ!李さんに教わるキムチ作り」

場所:日立システムズホール (託児あり)

参加費:300 円

申込みメ切:2/10(金)

★李さんから、ヤンニョムジャンや本場のキムチの作り方を教わろう。白菜キムチはお持ち帰りいただきます。



③ 2/28(火) 10:00~11:30 宮城野・若林地区

「おしゃべりしながらウエスを作ろう」

場所:あいコープ日の出町センター (託児あり)

参加費:無料

申込みメ切:2/10(金)

★食器洗いの前に汚れを落としたりと、エコに使える布、ウエスを作りながら生協の話をしよう!甘酒の試飲も予定しています。



④ 2/28(火) 10:00~11:30 泉 B 地区

「こねこね石けん or 羊毛石けん作り」

場所:根白石市民センター (託児あり)

参加費:300 円

申込みメ切:2/10(金)

★可愛く、楽しく、石けん生活!!

どちらかお好きな方を選んで作りましょう。



⑤ 3/2(木) 10:00~11:30 しおさい地区

「みつろうリップクリーム作り」

場所:葉山第2集会所(別称おひさまハウス)

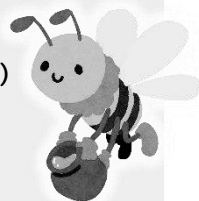
参加費:300 円

(託児あり)

申込みメ切:2/17(金)

※組合員歴3年以内の組合員が対象です

★みつろうを使ってリップクリームを作りましょう。
オイルで好きな香りをつけてもいいですね。



⑥ 3/2(木) 10:00~11:30 仙南地区

「エコクラフトでりんご作り」

場所:岩沼中央公民館 (託児あり)

参加費:300 円

申込みメ切:2/17(金)

★クラフトテープで、かわいいうりんごのストラップを作ります。



⑦ 3/3(金) 10:00~11:30 太白地区

「ランカスターさんに聞く紅茶の楽しみ方」

場所:太白区中央市民センター (託児あり)

参加費:300 円

申込みメ切:2/17(金)

★お好みの紅茶を見つけましょう
ロイヤルミルクティーの淹れ方も。



⑧ 3/10(金) 10:00~12:00 泉 A 地区

「はじめてのあいコープ(初級編)」

場所:加茂市民センター (託児あり)

参加費:無料

申込みメ切:2/23(木)

★あいコープの話をしよう!
鎌田醤油の商品と市販品との食べ比べも。



⑨ 3/15(水) 10:00~12:00 石巻地区

「みんなであいラーメン」

場所:矢本西市民センター (託児あり)

参加費:300 円

申込みメ切:3/3(金)

★PB あいシテルの「生ラーメン醤油味」
オススメの具や新しい食べ方を体験しませんか。





感謝のキモチでつながる 生産現場と食卓

2022 年 11 月 19 日 Wa! わ祭りでの感謝状贈呈式の様子

感謝状

米沢郷牧場 殿

美味しい鶏肉と卵、そしてお米に 感謝の意を表します

あいコープみやぎ
組合員一同



【組合員からのありがとう】

いつも、美味しいお肉をありがとうございます。米沢郷の鶏肉は、臭みもなく、味が濃くてしかも安心。子供たちと「あいコープの鶏肉美味しいね」って、いつも話しています。(しゃおり)

美味しい鶏肉、卵、そしてお米をありがとうございます。私の子供たちが生きて行く未来のために、循環で成り立つ農業の形をつくり、守り、続けてくださってありがとうございます。海の向こうから何も入ってこなくても、本来地域にあるものを使って生きて行く事ができるのだと、米沢郷牧場さんに教わりました。(M)



【ありがとう に ありがとう】産地からのメッセージ

組合員の皆様からの感謝状をいただき、大変うれしく思っています。

米沢郷牧場は 1978 年の設立より、安心して食べていただける安全な農畜産物の継続的な生産を目指し、交流・技術開発、そして地域循環型農業を推進してきました。

しかし、私達だけの力ではありません、継続できたのは、選び・食べていただいた、職員も含めたあいコープの皆さんに由るところが大きいのです。

今後自分達が食べたい、そして皆様に笑顔で食べていただける農畜産物を生産しお届けします。

この度はありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

米沢郷牧場 代表 伊藤 幸蔵



伊藤幸蔵代表（と、こめたまごを産む鶏たち）

感謝状

タンポポ村 殿

美味しいハムやソーセージ、シュウマイやギョウザに 感謝の意を表します

あいコープみやぎ
組合員一同



【組合員からのありがとう】

いつも、安心安全なお肉をありがとうございます。タンポポ村さんのポロニアソーセージは毎週かさず購入し、家族みんなで取り合うほど、大好きです！2才の息子ももぐもぐウインナー大好きで冷蔵庫から自分で出してくるほどです！うちの家庭にはかせません！これからも、安心安全なお肉をよろしくお願いします！（なお）

食卓で熱々の蒸籠の蓋を開け、子どもたちの「わぁ～」という歓声とともに、タンポポ村のシュウマイは我が家のちょっとしたご馳走になっています。素晴らしい商品をありがとうございます！（わいわい）



【ありがとう に ありがとう】産地からのメッセージ

なお様 有難うございます。(中略)無添加のハムソーセージは、一見そっけない味に感じるかもしれませんが、一般市販されている有添のハムソーセージは、おおむね調味料の味ばかりが舌について、私はあまり好きになれませんし、安全なのか安全で無いのかの度合いも計れません。なお様のお子さんが大きくなった時に、食の見分けが鋭くなるかもしれませんね。

わいわい様 有難うございます。厳選され、指定を受けた豚肉を使用し、出来るだけ肉本来の旨味を引き出せるように思案して、シュウマイを加工しております。野菜類も産地の確認のとれた国産のものを使用しておりますので、ご安心頂けると幸いです。わいわい様のお子さんの姿が眼に浮かぶようです。

タンポポ村 社長 牛渡 美知夫



タンポポ村の牛渡さんご一家（中央が社長）

感謝状

ながめやま牧場 殿

美味しい放牧酪農牛乳やヨーグルトに 感謝の意を表します

あいコープみやぎ
組合員一同



【組合員からのありがとう】

娘には乳のアレルギーがあります。今摂取できる最大の量をとりながら医師と経過観察しています。体に取り入れるなら安心な物をと、パスちゃん牛乳を愛用しています。娘はパスちゃん牛乳が大好きでもっと欲しいと毎回言っています！いつかアレルギーを克服してゴクゴク飲むのが夢です！！いつも素敵な製品をありがとうございます！！（おしち）

6歳の息子はパスちゃん牛乳の大ファンです！他の牛乳を出すときすぐわかってしまうくらい…。

週6本の注文でも足りないこともしばしば。値上げになってもずっと続きますので頑張ってください！！（K）



【ありがとう に ありがとう】産地からのメッセージ

日頃より、パスちゃん牛乳、パスちゃんヨーグルトを愛飲していただきありがとうございます。また、感謝のメッセージを頂きましてありがとうございます。

皆様から頂いた感謝のメッセージは、ながめやま牧場従業員みんなのモチベーションになっています。今回頂いたメッセージで、今よりもっと安心な生乳を搾り、組合員の皆さんに飲んでもらいたいと職員一同再認識したところです。生協と無関係の工場などで働いていれば、感謝の言葉を直接頂く機会はほとんど無いだろうと思うと、このようなメッセージをいただけるのは、とても幸せなことだなと感じました。これからも安心安全な生乳を作っていきますので、パスちゃん牛乳、ヨーグルトをよろしくお願い致します。

ながめやま牧場 副場長 松岡 健



松岡 健さん

社会福祉法人みんなの輪 新春ありがとうコンサート

1月7日(土)に仙台福祉プラザにて、社会福祉法人みんなの輪後援会による「新春ありがとうコンサート」が3年ぶりに開催されました。当イベントは、私たち組合員を含めた支援者に「いつもありがとう」の気持ちを込めたコンサートで、今回も組合員をはじめ200名を超える方が来場されました。ラジオでもおなじみの六華亭遊花さんによる東北弁でアレンジした古典落語のほか、一輪車演技や漫才、伝統の太鼓演奏など、笑いと感激にあふれた、あっという間の2時間でした。

専務理事 高橋 正人



新春らしく 華やかな会でした

12/19~21 コープ自然派があいコープを訪問

友好生協「コープ自然派」（近畿・四国）の皆さんが、主に福祉活動の研修視察の為、あいコープみやぎを訪れました。滞在中、社会福祉法人みんなの輪などを見学し、最終日には日の出町センターにて理事との交流会が行われました。

高橋理事長から説明したあいコープの「ジョイケアシステム」について「組合員さんからどんな依頼が増えているのか」「事務局の体制は？」等の質問があり関心の高さが伺えました。また、コロナ禍での組合員活動などについて情報交換をしましたが、組合員活動に関してお互い同じような悩みや課題がある事を知り、今後も情報交換出来る場があれば、お互いに組合員活動に生かせるのではないかと思います。

理事 石川佳名子



想いを同じくする仲間との交流は活動の力となります！

おだいの
たねまき



放牧。パスちゃんヨーグルトだからここまで美味しい！ ヨーグルトカッサータに挑戦

しおさい
地区委員会



昨年12月20日、しおさい地区の定例会に、あいこープの理事であり食育コンダクター（8ページ参照）でもある太田代一世さんが出向き、地区委員の皆さんとクリスマスデザートを作りました。簡単なのに美味しくできるヨーグルトカッサータ！委員さん達にも大好評でした。

【材料】

・放牧パスちゃんヨーグルト

1パック（約12時間水切り）

・よつ葉生クリーム 1パック

・花見糖 80g

【お好みで】

・甘夏ピール・チョコレート・アーモンドスライス・ジャム等

【作り方】

1. 甘夏ピール、チョコレート、ナッツ類は食べやすく刻む。

2. ボウルに生クリームと花見糖を入れて、生クリームを七分立てにする。

3. 2のボウルに水切りヨーグルトを加え、1も加えて大きく混ぜる。

4. 好みの容器に移して冷凍庫で冷やし固める。

パスちゃんヨーグルトは、ながめやま牧場の放牧牛乳100%できています。二種類の乳酸菌を使用しており酸味がおだやかで食べやすいコクのあるヨーグルト。

教えてくれた太田代さんによると、水切りした時に市販の多くのヨーグルトよりホエーが少なめでおやつ作りにも適しているそうです。コツは、①水切りをしつかりすること ②生クリームは泡立てすぎないこと（七分立て）で、ナッツやチョコは好きなものを入れていい、花見糖の量もお好みで加減して大丈夫とのこと。チョコを入れるときは、冷凍で硬くなるので薄く切って入れるといいそうです。

「しつかり凍らせても包丁が入ります。凍らせて食べても、少し凍らせて柔らかいうちに食べても美味しいです。おもてなしにも普段のおやつにもみんなに喜ばれるデザートなので、あいこープの材料でうちでも作って下さいね」と太田代さん。ぜひ挑戦してみてください！



牛乳パックを型にすればハサミで切り開けるのでクッキングシート要らず！！



えんのう えんのう

仙台えんのう倶楽部の情報を毎月お届けするこのコーナー
第23回目は、髙谷晃子さんから、芋煮会の報告です。

えんのう活動最終日は芋煮会。20名を超える仲間が集まりました。幸い天気が良かったので外での会食も何のその。野菜全てがえんのうで採れたもの。野菜以外の肉や調味料は勿論あいこープ調達。立派に育ったコンニャク芋で作った美味しいコンニャクも沢山入っていて、えんのうならではの芋煮会でした。新鮮で安全な材料で、料理自慢の会員が作ったので味は抜群。クローバーファームの生産者さんも招いて、にぎやかな芋煮会でした。

持ち寄った数種類の漬物は希望者に。持ちきれない程沢山の太根や白菜も抱えて解散。今後はもっと参加者が増えるといいですね。えんのうに関心ある人も誘って胃袋を掴んで仲間になって貰うのも有りかな？

3月から今年の活動が始まります。園場が広くなり分け合う野菜も沢山採れるので是非会員が増えるような取り組みも考えたいですね。春になると食べられる雑草が沢山生えるので、興味のある方には番外レクチャーしてみたいです。



組織概要

(2022年12月分)

【組合員数】	15,782名
【供給高】	328,600千円
【一人実利用高】	7,086/週
【出資金】	1,338,412千円

理事会議事録抄

2023年1月10日
(火)

▼1月以降の組合員活動における新型コロナウィルス感染拡大防止対策について決定した▼2023年度総代選挙の選挙区及び定数を承認した▼2023年度総代選挙管理委員の選任について承認した▼2023年度議案書の活動報告及び活動方針について協議した▼天童果実同志会オーナー制度企画案を承認した▼地域づくりボランティア活動補助金制度を承認した▼「環境日本一仙台をを目指す市民の会」への賛同を承認した。

ちょっと
ひとこと

●12月号のWa! わあ祭りの報告。すごく楽しそうです。コスプレして職員になりきっての写真撮影、私もやりたかった！（あいあいあい12月号読者アンケートより）

総代選挙公告

▼生活協同組合あいコープみやぎ定款第43条、第44条、第45条及び総代選挙規約第2条、第3条、第4条、第5条、第6条に基づき、2023年度総代の立候補を受け付けます。

立候補受付期間

2023年2月1日～3月31日

▼立候補届又は推薦届(被推薦者の同意の上)をあいコープ事業部経由で総代選挙管理委員会宛に届けて下さい。

▼総代選挙の被選挙権を有するのは2023年1月1日の組合員名簿に登録されている組合員です。

選挙区と定数

▼2023年度総代選挙の選挙区と選挙区ごとの定数は次の通りです。

石巻地区	9
しおさい地区	10
泉A地区	17
泉B地区	12
青葉A地区	18
青葉B地区	15
宮城野林地地区	18
太白地区	17
仙南地区	9
合計	125

総代選挙管理委員会

生活協同組合あいコープみやぎ



私のオススメ商品



私のおすすめ商品は、「産直豚ひき肉・バラ凍結」です。

あいコープの信頼できる産直豚ひき肉を、バラバラに凍結加工した商品で、必要な分だけ

解凍して使えるので、好きな時に好きなだけ使えてとても便利です。私はチャーハンや焼うどんなどに使っています。ぜひこの機会にお試しください！

事業部 供給課 鈴木 貴之

編集後記

国内で新型コロナウイルスの感染が最初に確認されてから3年が過ぎ、第8波の感染拡大が続いています。まだまだ収束の気配はありません。それでも感染防止に努めながら生協の事業と活動を継続させるための試行錯誤の日々の中で、あらためて顔と顔を付き合わせて話し合うことの価値を再発見することが出来たのではないのでしょうか。今年にはモニター越しの「顔の見える関係」を、直接顔を合わせる交流にどのようなつながりがあるのか。人の輪を紡ぎなおしていきたいです。

組織運営室室長 豊嶋 馨

Present

アンケートプレゼント

機関紙あいあいあいにご意見ご感想をお寄せください。抽選で3名の方にあいシテル商品をプレゼント！右のQRからどうぞ。



ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2022年12月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	6件	利用延べ人数	4名
集団託児	2件	◆ケア時間	
慶弔・出産・お見舞いBOX	43件		18時間
電話相談窓口	6件	*Covid-19の為、活動を	
計	57件	制限しています。	

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは
ジョイケア事務局へ



0120-50-7277 平日9:00～16:00

年金相談・・・3/14(火) 社会保険労務士 清野道子氏

13:30～15:30

法律相談・・・3/8(水)、3/14(火) 弁護士 倉林千枝子氏

13:30～15:30

傾聴・・・3/14(火) 認定NPO法人仙台傾聴の会 森山英子氏

10:00～12:00

子ども相談・・・3/22(水) 宮城教育大学教授 菅井裕行氏

10:00～12:00

介護相談(ケアプランセンター山崎彰子氏)は相談希望日をうかがいます。

▼随時受け付け可能です。各相談窓口前週の日曜日までには予約して下さい。▼金曜日が祝日の場合は直前の平日の受付時間まで受付します。▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。



①バケツで本当に稲が育てられるの...! ?とはじめは上手くいくか不安でしたが、少しずつ育っていく元気な姿がとてもかわいく毎日見るのが楽しみでした。無事に米が実り生命のありがたみをとっても感じました。(バケツ稲選手権参加者)

隔月連載
第4回

てづくり って いいね

色々なものが「できあい」であふれる時代
だけど あえて自分で作ってみる
意外と簡単 コスパもいい上 とても美味しい
そんな「てづくり」生活に 食育コンダクターがご案内します

食育コンダクターとは・・・NPO法人とうほく食育実践協会が育成・認定する「食の伝道師」。
約1年間、養成講座を受講して食の根幹を学んだメンバーが、食育の現場で活躍している。

「コメを食べよう。毎日食べよう。」



米作りが本職の
食育コンダクターが作る 炊き込みご飯

「食べる人の健康と自然環境を
考えて、大事にお米を育ててい
ます。白米も、いろんな炊き込
みご飯も楽しんでください」

たつのりさんの 炊き込みご飯



左 タコの炊き込みご飯
右 鮭の炊き込みご飯

【蛸の炊き込みごはん】

米 2 合
ゆで蛸 150g
生姜(細い千切り) 20g
醤油・酒・みりん・塩
水

【鮭の炊き込みごはん】

米 2 合
生鮭切り身 2切れ
えのきだけ 1パック
醤油・酒・みりん・塩
水



《調味料(米2合に対して)》

醤油 大さじ2
酒 大さじ2
みりん 大さじ2
塩 小さじ1/4



- ① お米は炊く30分前に研いでザルで水を切っておく
- ② 調味料は計量し、具は一口大にカットしておく(鮭は切り身のまま入れてもOK。骨に注意)
- ③ 炊飯ジャーに米と調味料を入れた後、普通に炊飯するのと同じ量まで水を入れ、切った具を載せてスイッチオン。
- ④ 炊き上がったらしやもじでよく混ぜて出来上がり!



今月の食育コンダクター
菅原 達徳さん

登米市迫町で無農薬栽培に精力的に取り組む、はさま自然村の生産者。食育コンダクターとしての活動にも積極的に参加している。

2/21火 ~ 3/15水

2022年度 組員交流会

組員活動がよくわかる! 仲間と楽しむ企画盛りだくさん

全地区、計9回開催。詳しくは本紙3ページと配布された「組員交流会」の冊子をご覧ください

3/5日

脱原発エネシフ委員会主催

「こどもたちに 原発事故を伝える会」

飛田晋秀氏ミニ写真展同時開催

場所/日立システムズホール エッグホール
時間/10:00~12:00 参加費/無料
定員/50名(小学生以上・大人のみの参加も可)
講師/三瓶 春江氏(ふるさと津島を映像で残す会)
申し込み〆切/2月17日



イベントカレンダーは
こちら

委員さん募集中!

あいこープの仲間と
食のこと
環境のこと
一緒に話ませんか?

お問い合わせ先
☎0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop
(担当:組織運営室長 豊嶋)



女川原発が止まってから

4346 日目

(2023年2月1日現在)